

個性を生かす教育推進事業・小規模学校支援教員配置事業

一人一人が輝く指導を

市では、市立小中学校に少人数学習推進教員・健康推進教員・小規模学校支援教員を配置しています。より多くの教員が子どもたちを見守ることで、一人一人の個性に応じた指導の実現を目指します。

よりきめ細かな指導に向けて 少人数学習推進教員

少人数学習推進教員は、1学級の人数が多い小中学校に配置されています。子どもたちの習熟度や興味・関心などに応じて複数のグループに分けて授業を行ったり、1つのクラスの授業を複数の教員で行ったりします。子ども一人一人に教員の目が届きやすくなるため、子どもたちがより集中して授業に取り組み、分らないところ



子どもが自ら正解を出せるよう手助け

も質問しやすくなり、学習意欲の向上につながります。

心と体をケア 健康推進教員

けがをしたり、体調を崩したりした子どもたちが時間を問わず訪れる保健室は、勉強や友人関係についてなど、さまざまな悩みを抱える児童・生徒が心のケアを求めて訪れる場所でもあります。健康推進教員は、児童・生徒数の多い小中学校に配置され、養護教諭を補佐します。養護教諭と協力し、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、心と体の両面からサポートします。

学年別の指導を実現 小規模学校支援教員

現在市内には、児童数が少ないため、1人の担任が同じ授業時間に2つの学年を受け持つ複式学級があります。異なった学習内容を



2人の教員で授業を進める

同じ時間に指導するため、学習指導の難しさや、子どもたちの集中力の欠如といった課題が挙げられます。小規模学校支援教員は、1学年1教師で授業が行えるように配置されています。

※くわしくは学務課(☎20・1581)へ。

あなたの熱意を 発揮しませんか

市教育委員会では、平成26年度の少人数学習推進教員、健康推進教員を募集します。くわしくは広報なりた12月15日号でお知らせします。



久住小学校
少人数学習推進教員
岩舘 法子 先生

算数を中心に、ほぼ全学年の授業を担当教員と2人で行っています。学級担任と違っていろいろな学年の子どもに接するため、早く打ち解けられるように休み時間などは、子どもたちと積極的に触れ合うようにしています。



名木小学校
小規模学校支援教員
飛田 隆子 先生

現在受け持つ3年生の児童は3人ですが、来年度から小学校が統合されます。話し合いで意見が1つしか出ないときは、わたしがわざと違う意見を言って子どもたちに考えさせるなど、集団生活に向けた準備をしています。

現場で活躍する推進教員・支援教員を紹介



玉造小学校
少人数学習推進教員
押田 靖弘 先生

算数の時間に、担任教員と2人で授業を行っています。問題が解けない子どもには、なるべく身近なものに置き換えて考えさせ、正解を導き出すようにしています。「なるほど」「分かった」と言ってもらえたときに、やりがいを感じますね。



大栄中学校
健康推進教員
平野 有美 先生

いつ子どもが保健室に来てでも迎えられるようにしています。特に3年生は、受験で精神的に不安定になりやすい時期。暗い顔をして相談に来た子どもが、保健室を出ていくときは笑顔になれるように悩みなどを受け止めていきたいです。